

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各ファンド(マネーボールファンドを除きます)：追加型投信/内外/不動産投信</li> <li>●マネーボールファンド：追加型投信/国内/債券</li> </ul>						
信託期間	2009年12月18日(中国元コースは2010年3月10日)から2024年12月10日まで						
運用方針	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各ファンド(マネーボールファンドを除きます。)信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。</li> <li>●マネーボールファンド 安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行います。</li> </ul>						
主要 運用対象	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各ファンド(マネーボールファンドを除きます。)主として、日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とし、実質的な保有外貨建資産に対して原則として当該通貨売り、以下の通貨買いの為替取引を行うルクセンブルグ籍円建外国投資信託である「DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド」に投資を行います。また、円コースでは、実質的な保有外貨建資産について原則として対円での為替ヘッジを行う投資信託証券に投資を行い、米ドルコースでは、原則として実質的に米ドル建資産を保有する投資信託証券に投資を行います。</li> </ul>						
	<table border="1"> <tr> <td>豪ドルコース</td> <td>ブラジルリアルコース</td> <td>南アフリカランドコース</td> </tr> <tr> <td>豪ドル</td> <td>ブラジルリアル</td> <td>南アフリカランド</td> </tr> </table>	豪ドルコース	ブラジルリアルコース	南アフリカランドコース	豪ドル	ブラジルリアル	南アフリカランド
	豪ドルコース	ブラジルリアルコース	南アフリカランドコース				
	豪ドル	ブラジルリアル	南アフリカランド				
	<table border="1"> <tr> <td>中国元コース</td> </tr> <tr> <td>中国元</td> </tr> </table>	中国元コース	中国元				
中国元コース							
中国元							
<p>各ファンドは、上記投資信託証券の他に、円建国内投資信託である「ドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド」にも投資を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●マネーボールファンド</li> </ul>							
<table border="1"> <tr> <td>ベビーファンド</td> <td>ドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンドを主要投資対象とします。</td> </tr> <tr> <td>マザーファンド</td> <td>円建の公社債及び短期有価証券等を主要投資対象とします。</td> </tr> </table>	ベビーファンド	ドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンドを主要投資対象とします。	マザーファンド	円建の公社債及び短期有価証券等を主要投資対象とします。			
ベビーファンド	ドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンドを主要投資対象とします。						
マザーファンド	円建の公社債及び短期有価証券等を主要投資対象とします。						
組入制限	<ul style="list-style-type: none"> <li>●各ファンド(マネーボールファンドを除きます。) <ul style="list-style-type: none"> <li>①株式への直接投資は行いません。</li> <li>②投資信託証券への投資割合には制限を設けません。</li> <li>③外貨建資産への直接投資は行いません。</li> </ul> </li> <li>●マネーボールファンド <table border="1"> <tr> <td>ベビーファンド</td> <td>株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。</td> </tr> <tr> <td>マザーファンド</td> <td>株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。</td> </tr> </table> </li> </ul>	ベビーファンド	株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。	マザーファンド	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。		
ベビーファンド	株式への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への実質投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。						
マザーファンド	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。外貨建資産への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。						
分配方針	<p>毎決算時(原則として、毎年6月15日及び12月15日。ただし、当該日が休業日の場合は翌営業日。)に、原則として以下の方針に基づき分配を行います。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>①分配対象額の範囲は、原則として、経費等控除後の繰越分を含めた利子・配当等収益及び売買益(評価益を含みます。)等の全額とします。</li> <li>②収益分配金額は、委託会社が基準価額水準及び市況動向等を勘案して決定します。ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないことがあります。</li> <li>③留保益の運用については、特に制限を設けず、委託会社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。</li> </ol>						

## ドイチェ・グローバルREIT投信(通貨選択型)

円コース(年2回決算型)  
 米ドルコース(年2回決算型)  
 豪ドルコース(年2回決算型)  
 ブラジルリアルコース(年2回決算型)  
 南アフリカランドコース(年2回決算型)  
 中国元コース(年2回決算型)  
 マネーボールファンド(年2回決算型)

### 運用報告書(全体版)

第26期(決算日：2022年12月15日)

### ■投資者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「ドイチェ・グローバルREIT投信(通貨選択型)」は、2022年12月15日に、年2回決算型の第26期の決算を行いました。ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

ドイチェ・アセット・マネジメント株式会社  
 東京都千代田区永田町2-11-1 山王パークタワー

〈お問い合わせ先〉

電話番号：03-5156-5108

受付時間：営業日の午前9時～午後5時

<https://funds.dws.com/jp/>

\*お取引内容等につきましては、ご購入された販売会社にお問い合わせください。

【円コース（年2回決算型）】

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 証 組 入 比	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落 率				
	円		円	%	%	%	百万円	
22期(2020年12月15日)	19,796		0	9.7	—	99.0	694	
23期(2021年6月15日)	24,325		0	22.9	—	99.4	677	
24期(2021年12月15日)	26,218		0	7.8	—	98.1	744	
25期(2022年6月15日)	21,106		0	△19.5	—	97.9	576	
26期(2022年12月15日)	20,610		0	△2.4	—	98.2	586	

(注1)当ファンドは、DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド（円）及びドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 証 組 入 比	純 資 産 総 額
		騰 落	率				
(期 首) 2022年6月15日	円		%		%		%
	21,106		—		—		97.9
6月末	21,923		3.9		—		98.1
7月末	22,401		6.1		—		98.0
8月末	22,070		4.6		—		98.4
9月末	19,330		△8.4		—		98.0
10月末	19,503		△7.6		—		98.2
11月末	20,034		△5.1		—		98.1
(期 末) 2022年12月15日	20,610		△2.4		—		98.2

(注1)騰落率は期首比です。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

【米ドルコース（年2回決算型）】

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落 率				
	円		円	%	%	%	百万円	
22期(2020年12月15日)	24,182		0	7.5	—	98.9	516	
23期(2021年6月15日)	31,384		0	29.8	—	98.3	616	
24期(2021年12月15日)	34,992		0	11.5	—	97.9	709	
25期(2022年6月15日)	33,338		0	△ 4.7	—	97.6	878	
26期(2022年12月15日)	33,680		0	1.0	—	98.2	1,033	

(注1)当ファンドは、DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド（米ドル）及びドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
		騰 落	率			
(期 首) 2022年6月15日	円		%		%	%
	33,338		—		—	97.6
6月末	35,284		5.8		—	96.9
7月末	36,371		9.1		—	98.1
8月末	36,383		9.1		—	97.6
9月末	33,345		0.0		—	97.9
10月末	34,094		2.3		—	98.5
11月末	33,511		0.5		—	97.9
(期 末) 2022年12月15日	33,680		1.0		—	98.2

(注1)騰落率は期首比です。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

【豪ドルコース（年2回決算型）】

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落 率				
	円		円	%		%	百万円	
22期(2020年12月15日)	22,384		0	16.4	—	97.6	133	
23期(2021年6月15日)	29,571		0	32.1	—	98.4	172	
24期(2021年12月15日)	30,391		0	2.8	—	97.6	178	
25期(2022年6月15日)	27,735		0	△ 8.7	—	97.5	165	
26期(2022年12月15日)	27,487		0	△ 0.9	—	97.4	159	

(注1)当ファンドは、DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド（豪ドル）及びドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 組 入 比 率
		騰 落	率			
(期 首) 2022年6月15日	円		%		%	%
	27,735		—	—	—	97.5
6月末	29,312		5.7	—	—	97.5
7月末	30,214		8.9	—	—	98.1
8月末	30,021		8.2	—	—	98.2
9月末	25,840		△6.8	—	—	98.7
10月末	26,388		△4.9	—	—	98.3
11月末	26,651		△3.9	—	—	97.8
(期 末) 2022年12月15日	27,487		△0.9	—	—	97.4

(注1)騰落率は期首比です。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

【ブラジルリアルコース（年2回決算型）】

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落 率				
	円		円		%	%	百万円	
22期(2020年12月15日)	15,188		0		5.2	—	97.5	303
23期(2021年6月15日)	19,563		0		28.8	—	98.1	341
24期(2021年12月15日)	20,290		0		3.7	—	98.2	318
25期(2022年6月15日)	21,924		0		8.1	—	98.4	326
26期(2022年12月15日)	22,441		0		2.4	—	98.2	375

(注1)当ファンドは、DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド（ブラジルリアル）及びドイツェ・円・マネー・マーケット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
		騰 落	率			
(期 首) 2022年6月15日	円		%		%	%
6月末	21,924		—		—	98.4
7月末	22,942		4.6		—	98.2
8月末	23,447		6.9		—	98.6
9月末	24,827		13.2		—	98.1
10月末	21,479		△ 2.0		—	98.4
11月末	22,369		2.0		—	98.9
12月末	21,862		△ 0.3		—	97.4
(期 末) 2022年12月15日	22,441		2.4		—	98.2

(注1)騰落率は期首比です。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

【南アフリカランドコース（年2回決算型）】

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 金 期 騰 落 中 率				
	円		円	%	%	%	百万円	
22期(2020年12月15日)	18,834		0	22.3	—	98.1	11	
23期(2021年6月15日)	27,535		0	46.2	—	98.2	18	
24期(2021年12月15日)	26,913		0	△ 2.3	—	89.2	19	
25期(2022年6月15日)	25,880		0	△ 3.8	—	97.0	16	
26期(2022年12月15日)	24,828		0	△ 4.1	—	98.3	33	

(注1)当ファンドは、DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド（南アフリカランド）及びドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
		騰 落	率			
(期 首) 2022年6月15日	円		%		%	%
	25,880		—		—	97.0
6月末	27,622		6.7		—	97.3
7月末	27,230		5.2		—	97.7
8月末	27,302		5.5		—	98.4
9月末	23,521		△9.1		—	98.5
10月末	24,104		△6.9		—	98.5
11月末	24,825		△4.1		—	98.4
(期 末) 2022年12月15日	24,828		△4.1		—	98.3

(注1)騰落率は期首比です。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

【中国元コース（年2回決算型）】

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率	純 資 産 総 額
		税 分	込 配	み 期 金 騰 落 率				
	円		円	%	%	%	百万円	
22期(2020年12月15日)	28,473		0	16.4	—	98.3	16	
23期(2021年6月15日)	38,233		0	34.3	—	97.9	524	
24期(2021年12月15日)	43,533		0	13.9	—	49.6	1,102	
25期(2022年6月15日)	40,860		0	△6.1	—	97.9	27	
26期(2022年12月15日)	39,778		0	△2.6	—	98.2	40	

(注1)当ファンドは、DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド（中国元）及びドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンドに投資するファンド・オブ・ファンズです。ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
		騰 落	率			
(期 首) 2022年6月15日	円		%		%	%
6月末	40,860		—	—	—	97.9
7月末	43,567		6.6	—	—	97.7
8月末	44,368		8.6	—	—	98.5
9月末	43,298		6.0	—	—	98.4
10月末	38,121		△6.7	—	—	97.9
11月末	39,447		△3.5	—	—	97.8
12月末	38,479		△5.8	—	—	97.4
(期 末) 2022年12月15日	39,778		△2.6	—	—	98.2

(注1)騰落率は期首比です。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

【マネープールファンド（年2回決算型）】

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 (分配落)	価 額			債 組 入 比	券 率	純 資 産 額
		税 分	込 配	み 金			
	円			円		%	百万円
22期(2020年12月15日)	9,990			0		△0.1	3
23期(2021年6月15日)	9,985			0		△0.1	3
24期(2021年12月15日)	9,980			0		△0.1	4
25期(2022年6月15日)	9,975			0		△0.1	4
26期(2022年12月15日)	9,969			0		△0.1	4

(注1)当ファンドでは、ドイツェ・円・マネー・マーケット・マザーファンドへの投資を通じて、主に円建の公社債及び短期有価証券等に投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行います。ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

○当期中の基準価額と市況等の推移

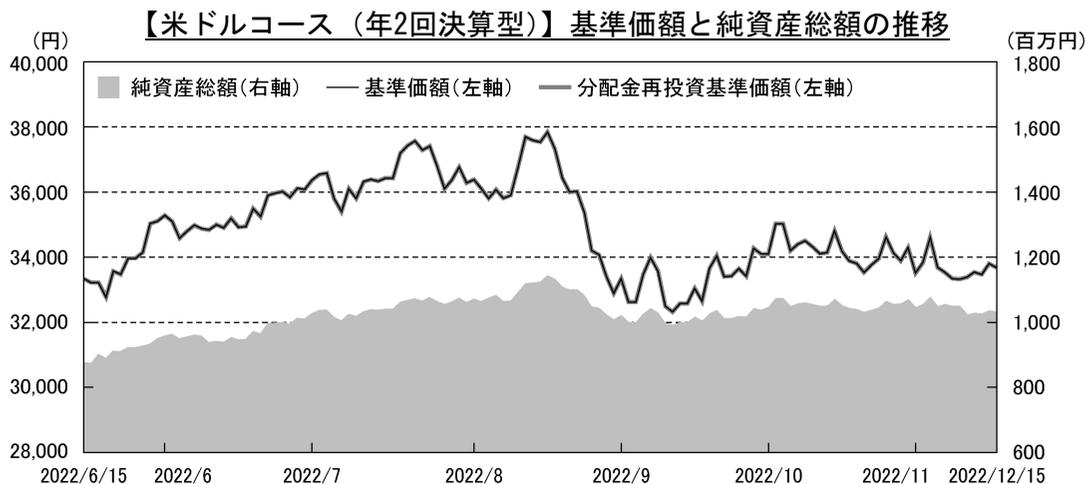
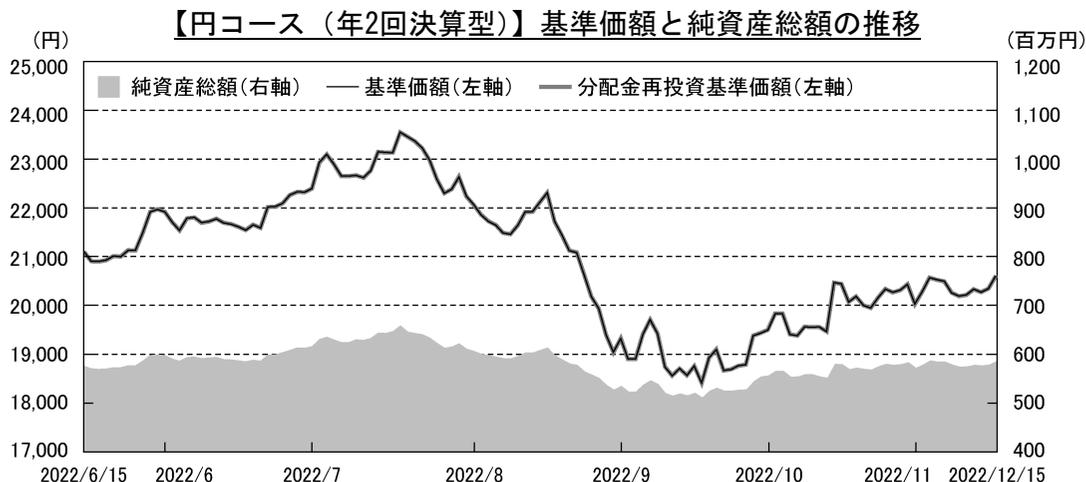
年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率
		騰 落	率		
(期 首)			%		%
2022年6月15日	円				—
	9,975		—		—
6月末	9,975		0.0		—
7月末	9,974		△0.0		—
8月末	9,973		△0.0		—
9月末	9,972		△0.0		—
10月末	9,970		△0.1		—
11月末	9,970		△0.1		—
(期 末)					—
2022年12月15日	円				△0.1
	9,969		△0.1		—

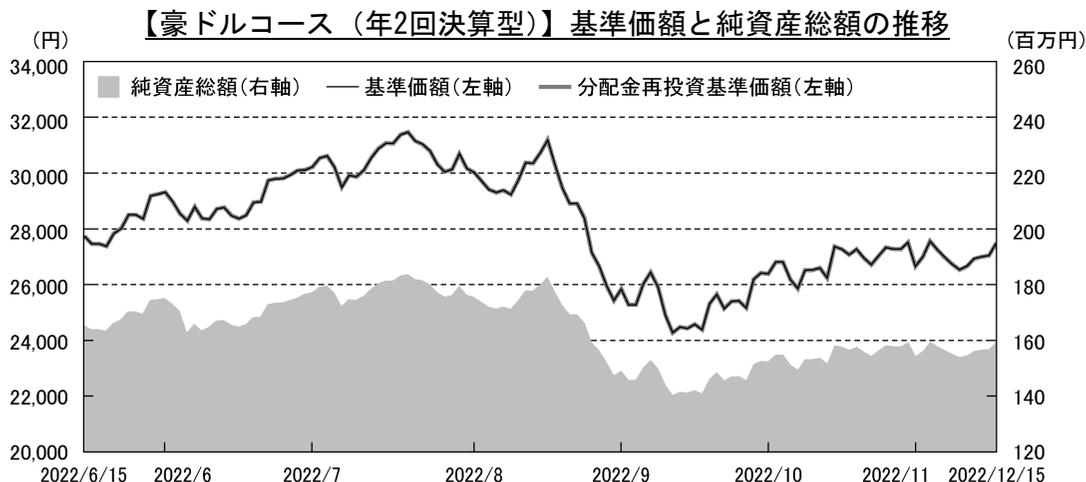
(注1)騰落率は期首比です。

(注2)当ファンドはマザーファンドを組入れますので、債券組入比率は実質比率を記載しております。

## ○当期の運用概況と今後の運用方針

（2022年6月16日～2022年12月15日）



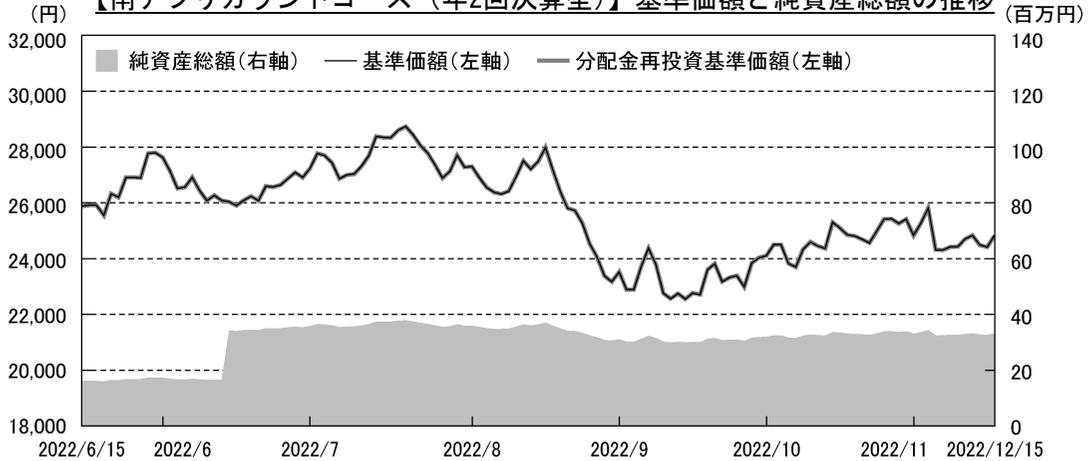


- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。



- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

【南アフリカランドコース（年2回決算型）】基準価額と純資産総額の推移

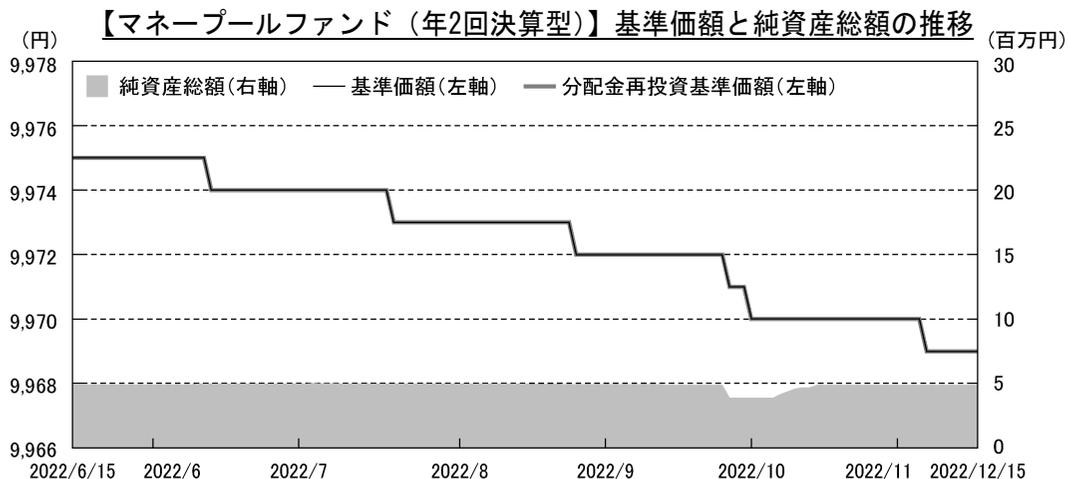


- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

【中国元コース（年2回決算型）】基準価額と純資産総額の推移



- (注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。
- (注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。



(注1) 分配金再投資基準価額は、収益分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の本質的なパフォーマンスを示すものです。ただし、上記対象期間中の分配金が0円のファンドにつきましては基準価額と重なって表示されております。

(注2) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

**◆基準価額****【円コース（年2回決算型）】**

当ファンドの基準価額は期末において20,610円となり、前期末比2.4%下落しました。当ファンドは、主として日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とし信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。世界の不動産投信（REIT）市場は、米当局による金融引き締めを巡る思惑の変化などに一喜一憂し、上下に振れの大きな展開となりましたが、最終的には前期末とほぼ同水準で着地しました。日米金利差の拡大を背景とする米ドル円のヘッジコストの上昇は基準価額を押し下げる要因となりました。

**【米ドルコース（年2回決算型）】**

当ファンドの基準価額は期末において33,680円となり、前期末比1.0%上昇しました。当ファンドは、主として日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とし信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。世界の不動産投信（REIT）市場は、米当局による金融引き締めを巡る思惑の変化などに一喜一憂し、上下に振れの大きな展開となりましたが、最終的には前期末とほぼ同水準で着地しました。米ドルが対円で小幅に上昇したことは基準価額を押し上げる要因となりました。

**【豪ドルコース（年2回決算型）】**

当ファンドの基準価額は期末において27,487円となり、前期末比0.9%下落しました。当ファンドは、主として日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とし信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。世界の不動産投信（REIT）市場は、米当局による金融引き締めを巡る思惑の変化などに一喜一憂し、上下に振れの大きな展開となりましたが、最終的には前期末とほぼ同水準で着地しました。豪ドル円相場も前期末とほぼ同水準で着地し、基準価額への影響は限定的でした。

**【ブラジルリアルコース（年2回決算型）】**

当ファンドの基準価額は期末において22,441円となり、前期末比2.4%上昇しました。当ファンドは、主として日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とし信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。世界の不動産投信（REIT）市場は、米当局による金融引き締めを巡る思惑の変化などに一喜一憂し、上下に振れの大きな展開となりましたが、最終的には前期末とほぼ同水準で着地しました。ブラジルリアルは対円で下落したものの、為替取引によるプレミアム等が相殺し基準価額の上昇に寄与しました。

**【南アフリカランドコース（年2回決算型）】**

当ファンドの基準価額は期末において24,828円となり、前期末比4.1%下落しました。当ファンドは、主として日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とし信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。世界の不動産投信（REIT）市場は、米当局による金融引き締め度合いを巡る思惑の変化などに一喜一憂し、上下に振れの大きな展開となりましたが、最終的には前期末とほぼ同水準で着地しました。国内政治の混乱に対する懸念などから南アフリカランドが対円で下落したことは、基準価額を押し下げる要因となりました。

**【中国元コース（年2回決算型）】**

当ファンドの基準価額は期末において39,778円となり、前期末比2.6%下落しました。当ファンドは、主として日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とし信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。世界の不動産投信（REIT）市場は、米当局による金融引き締め度合いを巡る思惑の変化などに一喜一憂し、上下に振れの大きな展開となりましたが、最終的には前期末とほぼ同水準で着地しました。米中の金融政策の方向の違いなどを背景に中国元が対円で下落したことは、基準価額を押し下げる要因となりました。

**【マネープールファンド（年2回決算型）】**

当ファンドの基準価額は期末において9,969円となり、前期末比0.1%下落しました。当ファンドは、主としてドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンドへの投資を通じて、主に円建の公社債及び短期有価証券等への投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行いました。日本銀行によるマイナス金利付き量的・質的金融緩和実施の影響により基準価額は安定した動きとなりました。

◆投資環境

（当期の世界REIT市場）

当期のグローバルREIT市場は、米当局による金融引き締め度合いを巡る思惑の変化などに一喜一憂し、上下に振れの大きな展開となりましたが、最終的には前期末とほぼ同水準で着地しました。地域別では、パフォーマンスに大きな乖離が見られ、豪州や米国市場が上昇した一方、英国や香港市場は大幅に下落しました。セクター別では、リテールの好パフォーマンスが目立った一方、オフィスやヘルスケアは冴えない展開となりました。

（当期の為替市場）

為替市場では、通貨毎にまちまちの展開となりました。米ドル円相場は、米金利の上昇等を背景に一時1米ドル150円台まで円安が進み、その後米国のインフレ率鈍化などを受けて130円台まで調整しました。その他では、国内政治の混乱が懸念された南アフリカランドの下落が目立ちました。

◆運用状況

【円コース】／【米ドルコース】／【豪ドルコース】／【ブラジルリアルコース】／  
【南アフリカランドコース】／【中国元コース】

各ファンドでは、当初の運用方針通り、主として日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とし信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行いました。

【マネープールファンド】

当ファンドでは、当初の運用方針通り、主としてドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンドへの投資を通じて、主に円建の公社債及び短期有価証券等への投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行いました。

（DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド）

各銘柄固有の要因に加え、景気減速や金利上昇による業績への影響なども考慮して銘柄の入れ替えを行いました。全体としては、バリュエーションや成長機会に着目しながら、質が高い資産やビジネスモデル、経営陣を有し、需給環境が良好な領域で事業を展開する銘柄を中心にポートフォリオを構築しました。

（ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド）

当初の運用方針通り、主に円建の公社債及び短期有価証券等への投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行いました。

◆収益分配金

【円コース（年2回決算型）】

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第26期
	2022年6月16日～ 2022年12月15日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	19,064

（注1）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注2）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金（税込み）と一致しない場合があります。

【米ドルコース（年2回決算型）】

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第26期
	2022年6月16日～ 2022年12月15日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	23,679

（注1）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注2）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金（税込み）と一致しない場合があります。

**【豪ドルコース（年2回決算型）】**

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

**○分配原資の内訳**

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第26期
	2022年6月16日～ 2022年12月15日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	25,173

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金(税込み)と一致しない場合があります。

**【ブラジルリアルコース（年2回決算型）】**

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

**○分配原資の内訳**

(単位：円、1万口当たり・税込み)

項 目	第26期
	2022年6月16日～ 2022年12月15日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	35,555

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金(税込み)と一致しない場合があります。

### 【南アフリカランドコース（年2回決算型）】

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

### ○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第26期
	2022年6月16日～ 2022年12月15日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	31,775

（注1）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注2）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金（税込み）と一致しない場合があります。

### 【中国元コース（年2回決算型）】

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

### ○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第26期
	2022年6月16日～ 2022年12月15日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	29,778

（注1）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注2）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金（税込み）と一致しない場合があります。

## 【マネープールファンド（年2回決算型）】

基準価額水準等を勘案して、分配は行わないことといたしました。なお、留保された収益金につきましては、当ファンドの運用の基本方針に基づき運用させていただきます。

## ○分配原資の内訳

（単位：円、1万口当たり・税込み）

項 目	第26期
	2022年6月16日～ 2022年12月15日
当期分配金	—
（対基準価額比率）	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	59

（注1）対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

（注2）当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金（税込み）と一致しない場合があります。

## ◆今後の運用方針

**【円コース】／【米ドルコース】／【豪ドルコース】／【ブラジルリアルコース】／【南アフリカランドコース】／【中国元コース】**

各ファンドでは、引き続き当初の運用方針通り、主として日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場（これに準ずるものを含みます。）されている不動産投資信託証券等を主要投資対象とし信託財産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。

## 【マネープールファンド】

当ファンドでは、引き続き当初の運用方針通り、主としてドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンドへの投資を通じて、主に円建の公社債及び短期有価証券等への投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行います。

## （DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド）

中国のゼロコロナ政策の緩和は、経済成長や需要を部分的に押し上げると見込まれますが、感染者数の増加には注意が必要です。また、今後の数四半期で経済成長は減速すると考えています。不動産市場全体としては、経済活動再開の恩恵を受け、一部セクターのファンダメンタルズは良好な一方、長期金利の上昇や世界経済の成長鈍化、資金調達コストの上昇による影響が懸念されるため中立の見方をしています。長期的に、不動産証券のパフォーマンスには、バリュエーションと、実物資産のファンダメンタルズが最も重要になると考えられます。セクターレベルの動きがその地域の不動産証券のパフォーマンスに影響を与える中で、今後は銘柄選択がパフォーマンスの要になると考えています。高品質な資産と、持続可能なビジネスモデルに着目してREITへの投資を行うことにより、良好なリスク調整後リターンを得られると考えています。

米国のファンダメンタルズは全般的に良好ではあるものの、景気後退懸念の高まりや長期金利の上昇が重石となっています。住宅セクターについては、価格決定力が強くバランスシートも健全であること等から強気な見方をしています。また、ネットリースセクターについては、ディフェンシブな性質と成長期待の両面から強気な見方をしています。個人向け倉庫セクターについては、良好なファンダメンタルズに加え、資材価格の高騰や建設の遅れ等により供給が制限されていることから強気な見方をしています。物流セクターについては、良好なファンダメンタルズと高水準の稼働率が、厳しいマクロ環境に相殺されており、中立的な見方をしています。ヘルスケアセクターでは、相対的に負債比率が高く変動金利での借入れが多い一部の銘柄に対して、収益の圧迫が懸念されるため弱気な見方をしています。オフィスセクターについては、新型コロナウイルスの影響を依然として受け、コロナ禍以前まで価格水準が回復しておらず、今後も厳しい環境が継続すると考えています。

大陸欧州では、新型コロナウイルスに起因するサプライチェーンの混乱と、ロシアとウクライナの紛争によるエネルギー価格の高騰が重なり、インフレ圧力の強い状況が続いています。これを受けて大陸欧州および英国の中央銀行は急速な利上げを迫られており、企業の借入コストの上昇や景気後退リスクの高まり、さらには不動産のバリュエーションへの悪影響が懸念されます。一方、REITの決算ではインフレの賃料への転嫁が進んでおり、利益成長に繋がっていることが示唆されています。また、多くのREITが保有する資産価値は安定的に推移しており、特に当社が着目する高品質な資産については資金調達コストが上昇する中でも比較的底堅く推移すると考えています。セクター別では、長期的な人口動態を追い風に、需要が旺盛なヘルスケアセクターが魅力的であると考えています。全体として、現在のREITの価格が示唆する不動産価値の下落は大きいものの、マクロ経済環境が落ち着きを見せ、長期金利のピークの予想がより明確になれば、状況は改善に向かうと予想しています。

アジア市場の中で、香港については、マクロ経済や政治的リスク、新型コロナウイルスの感染動向が懸念される一方、経済活動の再開が進んでおりバリュエーションも魅力的であることなどから中立的なスタンスとしています。リテールセクターについては、新型コロナウイルス対策の行動制限の緩和が追い風となっているものの、香港の小売売上高が更に改善するかどうかは中国の政策次第と考えられます。また、郊外エリアを中心にオフィスセクターには改善の兆候が見られるものの、目先の供給予定が懸念されます。シンガポールでは、商業用不動産市場の改善が続いています。オフィス市場は2020年後半から回復している一方、新築オフィスビルの竣工が遅れているため供給が少なくなっています。リテールセクターも着実に回復基調にあります。物流セクターは成長するEコマース市場やデータセンターへのエクスポージャーを取ることができ、足元下落によりバリュエーションも改善しています。ホテル等のホスピタリティ産業は、経済活動の再開による恩恵を受ける見込みです。また、住宅セクターは、人口流入等により価格が下支えされている一方で、長期金利の上昇等には注意が必要です。日本では、オフィスの賃料と空室率が底打ちの兆しを見せているものの、2023年には供給が増加する予定となっています。

全体としては、バリュエーションや成長機会に目を向けた銘柄選択の重要性が高まっていくと考えられ、質が高い資産やビジネスモデル、経営陣を有し、需給環境が良好な領域で事業を展開する銘柄を中心としたポートフォリオを構築する方針です。

#### （通貨見通し）

足元で米ドル・円は1米ドル150円台から130円台に調整が進んでいるものの、日米の金利差は今後も拡大する可能性があり、大幅な円高には進みにくいと思われます。一方で、日本銀行がイールドカーブコントロールの運用を一部見直したことから、市場が日本銀行の追加的な政策修正を期待すれば短期的には円高に振れる局面もあると思われます。豪ドルについては、日豪間の金利差拡大観測が支えになると見られますが、豪州準備銀行は利上げペースを減速させており、金融政策を巡る憶測が変動要因になると考えられます。また、中国のコロナ政策や資源価格の動向等からも影響を受ける可能性があります。ブラジルレアルに関しては、相対的な金利水準の高さが今後も維持されると見られることはブラジルレアルのサポート材料になると見られます。一方で、次期政権における財政悪化懸念が重石となる見通しです。南アフリカランドは、高い金利水準が下支え要因になると見込んでいます。ただし、同国の経済指標が強弱まちまちとなっていることや、米国の利上げによる新興国からの資金流出等は、引き続き懸念材料となる見込みです。中国元については、中国政府が新型コロナウイルス感染症の拡大を封じる「ゼロコロナ政策」からコロナ規制緩和への転換を表明したことを受けて、今後、国内の消費需要の高まりや供給制約の緩和により、中国経済の復調が期待されるため緩やかな中国元高が見込まれます。

#### （ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド）

当ファンドでは、引き続き当初の運用方針通り、主に円建の公社債及び短期有価証券等への投資を通じて、安定した収益と流動性の確保を目的とした運用を行います。

【円コース（年2回決算型）】

○1万口当たりの費用明細

（2022年6月16日～2022年12月15日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 124	% 0.596	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	( 63)	(0.303)	委託した資金の運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	( 58)	(0.276)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（ 受 託 会 社 ）	( 3)	(0.017)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	10	0.050	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ・ 印 刷 費 用 等 ）	( 10)	(0.050)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	134	0.646	
期中の平均基準価額は、20,876円です。			

(注1) 期中において発生した費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

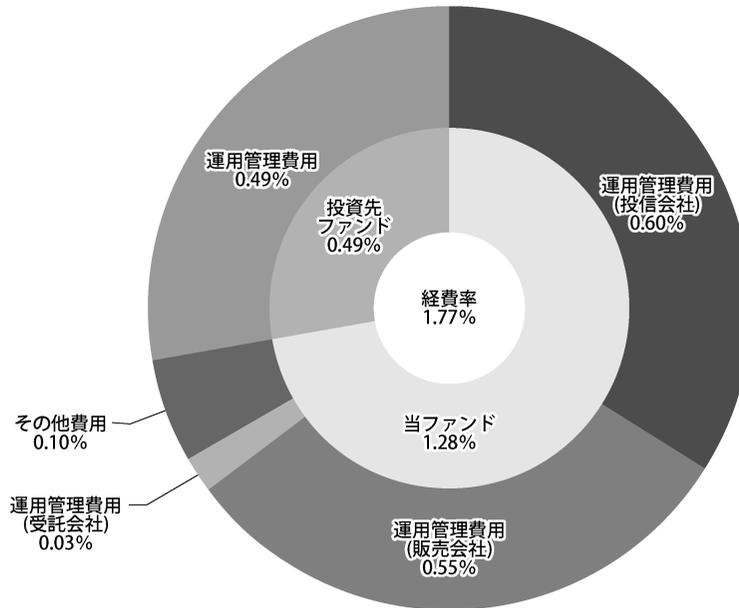
(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注5) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

（参考情報）

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.77%です。



（単位：％）

経費率(①+②)	1.77
①当ファンドの費用の比率	1.28
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.49

(注1) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2022年6月16日～2022年12月15日）

投資信託証券

銘	柄	買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 邦 建 国 債	DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキユリティーズ・マスター・ファンド (円)	3,559	34,300	375	4,000

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2022年6月16日～2022年12月15日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

（2022年6月16日～2022年12月15日）

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2022年6月16日～2022年12月15日）

該当事項はございません。

○組入資産の明細

（2022年12月15日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末		
		口 数	口 数	評 価 額	比 率
		口	口	千円	%
	DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキユリティーズ・マスター・ファンド (円)	55,796	58,980	575,353	98.2
	合 計	55,796	58,980	575,353	98.2

(注1) 単位未満は切捨て。

(注2) 比率欄は純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ドイツェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	千口 1,692	千口 1,692	千円 1,688

(注)単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2022年12月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 575,353	% 97.5
ドイツェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	1,688	0.3
コール・ローン等、その他	12,763	2.2
投資信託財産総額	589,804	100.0

(注)評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年12月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	589,804,474
コール・ローン等	12,761,905
投資信託受益証券(評価額)	575,353,587
ドイツェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	1,688,982
(B) 負債	3,754,628
未払信託報酬	3,463,141
未払利息	34
その他未払費用	291,453
(C) 純資産総額(A-B)	586,049,846
元本	284,352,882
次期繰越損益金	301,696,964
(D) 受益権総口数	284,352,882口
1万口当たり基準価額(C/D)	20,610円

<注記事項>

期首元本額	272,993,475円
期中追加設定元本額	24,978,075円
期中一部解約元本額	13,618,668円

○損益の状況

(2022年6月16日～2022年12月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	10,181,886
受取配当金	10,187,827
支払利息	△ 5,941
(B) 有価証券売買損益	△ 19,707,706
売買益	877,662
売買損	△ 20,585,368
(C) 信託報酬等	△ 3,754,594
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 13,280,414
(E) 前期繰越損益金	3,950,088
(F) 追加信託差損益金	311,027,290
(配当等相当額)	( 396,986,351)
(売買損益相当額)	(△ 85,959,061)
(G) 計(D+E+F)	301,696,964
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	301,696,964
追加信託差損益金	311,027,290
(配当等相当額)	( 396,986,350)
(売買損益相当額)	(△ 85,959,060)
分配準備積立金	145,126,349
繰越損益金	△154,456,675

(注1) (A) 配当等収益—支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注3) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注4) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## ○分配金の計算過程

（2022年6月16日～2022年12月15日）

項 目	当 期
a. 配当等収益（費用控除後）	6,426,451円
b. 有価証券売買等損益 （費用控除後、繰越欠損金補填後）	0
c. 信託約款に定める収益調整金	396,986,350
d. 信託約款に定める分配準備積立金	138,699,898
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	542,112,699
f. 分配対象収益(1万口当たり)	19,064
g. 分配金	0
h. 分配金(1万口当たり)	0

## ○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	0円
----------------	----

(注1) 分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

(注2) 分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

\*個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20%（所得税15%、地方税5%）の税率で源泉徴収されます。（法人受益者の場合は税制が異なります。）

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%）の税率が適用されます。

\*少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」、「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。

\*元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

\*税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。

\*課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

### 〈お知らせ〉

- ・該当事項はございません。

【米ドルコース（年2回決算型）】

○ 1万口当たりの費用明細

（2022年6月16日～2022年12月15日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 207	% 0.596	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(106)	(0.303)	委託した資金の運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	( 96)	(0.276)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（ 受 託 会 社 ）	( 6)	(0.017)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	17	0.050	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ・ 印 刷 費 用 等 ）	( 17)	(0.050)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	224	0.646	
期中の平均基準価額は、34,831円です。			

(注1) 期中において発生した費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

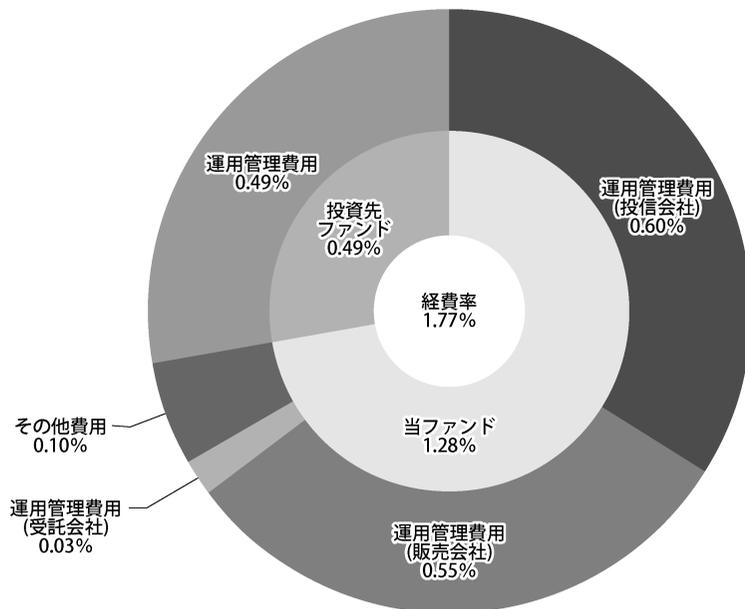
(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注5) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

（参考情報）

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.77%です。



（単位：％）

経費率(①+②)	1.77
①当ファンドの費用の比率	1.28
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.49

(注1) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)です。

(注5) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年6月16日～2022年12月15日)

投資信託証券

銘	柄	買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外 邦 国 建	DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキユリティーズ・マスター・ファンド(米ドル)	10,301	216,000	2,223	45,000

(注1)金額は受渡し代金。  
(注2)単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2022年6月16日～2022年12月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況 (2022年6月16日～2022年12月15日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2022年6月16日～2022年12月15日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2022年12月15日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末		
		口数	口数	評価額	比率
		口数	口数	千円	%
	DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキユリティーズ・マスター・ファンド(米ドル)	42,927	51,005	1,015,002	98.2
	合 計	42,927	51,005	1,015,002	98.2

(注1)単位未満は切捨て。  
(注2)比率欄は純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ドイツェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	千口 1,959	千口 1,959	千円 1,955

(注)単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2022年12月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 1,015,002	% 97.6
ドイツェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	1,955	0.2
コール・ローン等、その他	22,915	2.2
投資信託財産総額	1,039,872	100.0

(注)評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年12月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	1,039,872,051
コール・ローン等	22,913,946
投資信託受益証券(評価額)	1,015,002,823
ドイツェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	1,955,282
(B) 負債	6,625,969
未払信託報酬	6,111,530
未払利息	62
その他未払費用	514,377
(C) 純資産総額(A-B)	1,033,246,082
元本	306,785,704
次期繰越損益金	726,460,378
(D) 受益権総口数	306,785,704口
1万口当たり基準価額(C/D)	33,680円

<注記事項>

期首元本額	263,372,466円
期中追加設定元本額	80,638,909円
期中一部解約元本額	37,225,671円

○損益の状況

(2022年6月16日～2022年12月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	17,161,067
受取配当金	17,174,063
支払利息	△ 12,996
(B) 有価証券売買損益	△ 14,843,395
売買益	2,246,969
売買損	△ 17,090,364
(C) 信託報酬等	△ 6,625,907
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 4,308,235
(E) 前期繰越損益金	114,296,689
(F) 追加信託差損益金	616,471,924
(配当等相当額)	( 515,750,665)
(売買損益相当額)	( 100,721,259)
(G) 計(D+E+F)	726,460,378
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	726,460,378
追加信託差損益金	616,471,924
(配当等相当額)	( 515,750,648)
(売買損益相当額)	( 100,721,276)
分配準備積立金	171,300,269
繰越損益金	△ 61,311,815

(注1) (A) 配当等収益－支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注3) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注4) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## ○分配金の計算過程

（2022年6月16日～2022年12月15日）

項 目	当 期
a. 配当等収益(費用控除後)	10,534,184円
b. 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0
c. 信託約款に定める収益調整金	555,160,109
d. 信託約款に定める分配準備積立金	160,766,085
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	726,460,378
f. 分配対象収益(1万口当たり)	23,679
g. 分配金	0
h. 分配金(1万口当たり)	0

## ○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	0円
----------------	----

(注1) 分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

(注2) 分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

\*個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20%（所得税15%、地方税5%）の税率で源泉徴収されます。（法人受益者の場合は税制が異なります。）

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%）の税率が適用されます。

\*少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」、「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。

\*元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

\*税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。

\*課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

### 〈お知らせ〉

- ・該当事項はございません。

【豪ドルコース（年2回決算型）】

○1万口当たりの費用明細

（2022年6月16日～2022年12月15日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 167	% 0.596	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	( 85)	(0.303)	委託した資金の運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	( 77)	(0.276)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（ 受 託 会 社 ）	( 5)	(0.017)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	14	0.050	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ・ 印 刷 費 用 等 ）	( 14)	(0.050)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	181	0.646	
期中の平均基準価額は、28,071円です。			

(注1) 期中において発生した費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

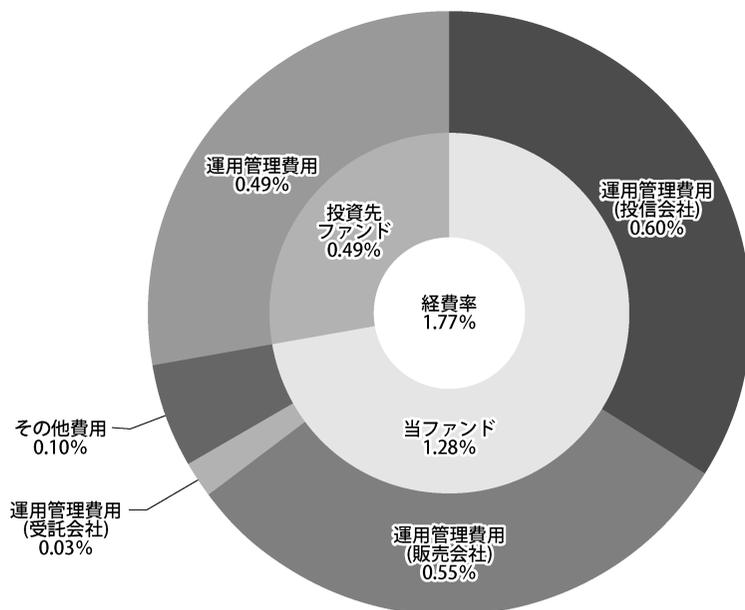
(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注5) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

（参考情報）

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.77%です。



（単位：％）

経費率(①+②)	1.77
①当ファンドの費用の比率	1.28
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.49

(注1) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2022年6月16日～2022年12月15日）

投資信託証券

銘柄	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
外邦建 DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド(豪ドル)	344	3,580	533	5,200

(注1)金額は受渡し代金。

(注2)単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2022年6月16日～2022年12月15日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

（2022年6月16日～2022年12月15日）

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2022年6月16日～2022年12月15日）

期首残高(元本)	当期設定元本	当期解約元本	期末残高(元本)	取引の理由
千円 42	千円 —	千円 —	千円 42	商品性を適格に維持するための取得等

(注1)金額は元本ベース。

(注2)単位未満は切捨て。

○組入資産の明細

（2022年12月15日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	期首(前期末)	当期末		
	口数	口数	評価額	比率
DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド(豪ドル)	16,421	16,232	155,183	97.4
合 計	16,421	16,232	155,183	97.4

(注1)単位未満は切捨て。

(注2)比率欄は純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	千口 361	千口 361	千円 361

(注)単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2022年12月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 155,183	% 96.7
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	361	0.2
コール・ローン等、その他	4,901	3.1
投資信託財産総額	160,445	100.0

(注)評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年12月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	160,445,210
コール・ローン等	4,900,868
投資信託受益証券(評価額)	155,183,310
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	361,032
(B) 負債	1,057,449
未払信託報酬	975,393
未払利息	13
その他未払費用	82,043
(C) 純資産総額(A-B)	159,387,761
元本	57,987,550
次期繰越損益金	101,400,211
(D) 受益権総口数	57,987,550口
1万口当たり基準価額(C/D)	27,487円

<注記事項>

期首元本額	59,644,460円
期中追加設定元本額	2,153,322円
期中一部解約元本額	3,810,232円

○損益の状況

(2022年6月16日～2022年12月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	3,857,101
受取配当金	3,858,853
支払利息	△ 1,752
(B) 有価証券売買損益	△ 4,419,735
売買益	336,929
売買損	△ 4,756,664
(C) 信託報酬等	△ 1,057,436
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 1,620,070
(E) 前期繰越損益金	39,877,937
(F) 追加信託差損益金	63,142,344
(配当等相当額)	( 76,755,574)
(売買損益相当額)	(△ 13,613,230)
(G) 計(D+E+F)	101,400,211
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	101,400,211
追加信託差損益金	63,142,344
(配当等相当額)	( 76,755,574)
(売買損益相当額)	(△ 13,613,230)
分配準備積立金	69,216,989
繰越損益金	△ 30,959,122

(注1) (A) 配当等収益－支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注3) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注4) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## ○分配金の計算過程

(2022年6月16日～2022年12月15日)

項 目	当 期
a. 配当等収益(費用控除後)	2,799,493円
b. 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0
c. 信託約款に定める収益調整金	76,755,574
d. 信託約款に定める分配準備積立金	66,417,496
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	145,972,563
f. 分配対象収益(1万口当たり)	25,173
g. 分配金	0
h. 分配金(1万口当たり)	0

## ○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	0円
----------------	----

(注1) 分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

(注2) 分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

\*個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20%（所得税15%、地方税5%）の税率で源泉徴収されます。（法人受益者の場合は税制が異なります。）

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%）の税率が適用されます。

\*少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」、「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。

\*元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

\*税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。

\*課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

### 〈お知らせ〉

- ・該当事項はございません。

【ブラジルリアルコース（年2回決算型）】

○1万口当たりの費用明細

（2022年6月16日～2022年12月15日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 136	% 0.596	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	( 69)	(0.303)	委託した資金の運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	( 63)	(0.276)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（ 受 託 会 社 ）	( 4)	(0.017)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	12	0.051	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ・ 印 刷 費 用 等 ）	( 12)	(0.051)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	148	0.647	
期中の平均基準価額は、22,821円です。			

(注1) 期中において発生した費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

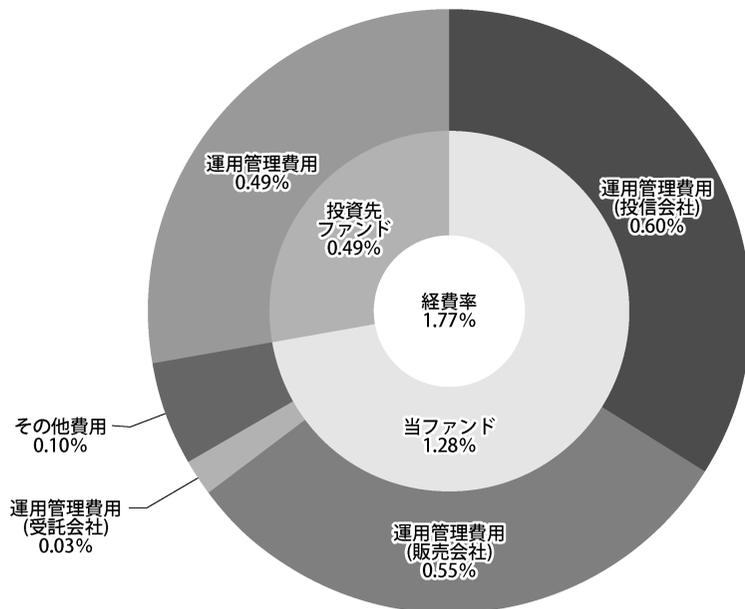
(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注5) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

（参考情報）

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.77%です。



（単位：％）

経費率(①+②)	1.77
①当ファンドの費用の比率	1.28
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.49

(注1) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

(注5) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2022年6月16日～2022年12月15日）

投資信託証券

銘	柄	買付		売付	
		口数	金額	口数	金額
外 邦 建 国 債	DWS RREEF グローバル・リアル・エーステート・セキユリティーズ・マスター・ファンド(ブラジルREAL)	21,999	62,000	2,147	6,000

(注1)金額は受渡し代金。  
(注2)単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2022年6月16日～2022年12月15日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

（2022年6月16日～2022年12月15日）

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2022年6月16日～2022年12月15日）

該当事項はございません。

○組入資産の明細

（2022年12月15日現在）

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘	柄	期首(前期末)	当 期 末		
		口数	口数	評価額	比率
		口	口	千円	%
	DWS RREEF グローバル・リアル・エーステート・セキユリティーズ・マスター・ファンド(ブラジルREAL)	114,907	134,759	368,701	98.2
	合 計	114,907	134,759	368,701	98.2

(注1)単位未満は切捨て。  
(注2)比率欄は純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	千口 1,111	千口 1,111	千円 1,109

(注)単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2022年12月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 368,701	% 96.1
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	1,109	0.3
コール・ローン等、その他	14,011	3.6
投資信託財産総額	383,821	100.0

(注)評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年12月15日現在)

○損益の状況 (2022年6月16日～2022年12月15日)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	383,821,071
コール・ローン等	14,009,936
投資信託受益証券(評価額)	368,701,650
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	1,109,485
(B) 負債	8,332,747
未払金	6,000,000
未払信託報酬	2,151,647
未払利息	38
その他未払費用	181,062
(C) 純資産総額(A－B)	375,488,324
元本	167,323,375
次期繰越損益金	208,164,949
(D) 受益権総口数	167,323,375口
1万口当たり基準価額(C/D)	22,441円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	18,475,636
受取配当金	18,479,508
支払利息	△ 3,872
(B) 有価証券売買損益	△ 9,263,073
売買益	63,310
売買損	△ 9,326,383
(C) 信託報酬等	△ 2,332,709
(D) 当期損益金(A+B+C)	6,879,854
(E) 前期繰越損益金	50,238,230
(F) 追加信託差損益金	151,046,865
(配当等相当額)	( 355,214,857)
(売買損益相当額)	(△204,167,992)
(G) 計(D+E+F)	208,164,949
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	208,164,949
追加信託差損益金	151,046,865
(配当等相当額)	( 355,214,852)
(売買損益相当額)	(△204,167,987)
分配準備積立金	239,717,170
繰越損益金	△182,599,086

<注記事項>

期首元本額	149,080,990円
期中追加設定元本額	24,357,866円
期中一部解約元本額	6,115,481円

(注1) (A) 配当等収益－支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注3) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注4) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## ○分配金の計算過程

（2022年6月16日～2022年12月15日）

項 目	当 期
a. 配当等収益(費用控除後)	16,142,376円
b. 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0
c. 信託約款に定める収益調整金	355,214,852
d. 信託約款に定める分配準備積立金	223,574,794
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	594,932,022
f. 分配対象収益(1万口当たり)	35,555
g. 分配金	0
h. 分配金(1万口当たり)	0

## ○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	0円
----------------	----

(注1) 分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

(注2) 分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

\*個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20%（所得税15%、地方税5%）の税率で源泉徴収されます。（法人受益者の場合は税制が異なります。）

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%）の税率が適用されます。

\*少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」、「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。

\*元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

\*税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。

\*課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

### 〈お知らせ〉

- ・該当事項はございません。

【南アフリカランドコース（年2回決算型）】

○1万口当たりの費用明細

（2022年6月16日～2022年12月15日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 153	% 0.596	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	( 78)	(0.303)	委託した資金の運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	( 71)	(0.276)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（ 受 託 会 社 ）	( 4)	(0.017)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	13	0.050	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ・ 印 刷 費 用 等 ）	( 13)	(0.050)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	166	0.646	
期中の平均基準価額は、25,767円です。			

(注1) 期中において発生した費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

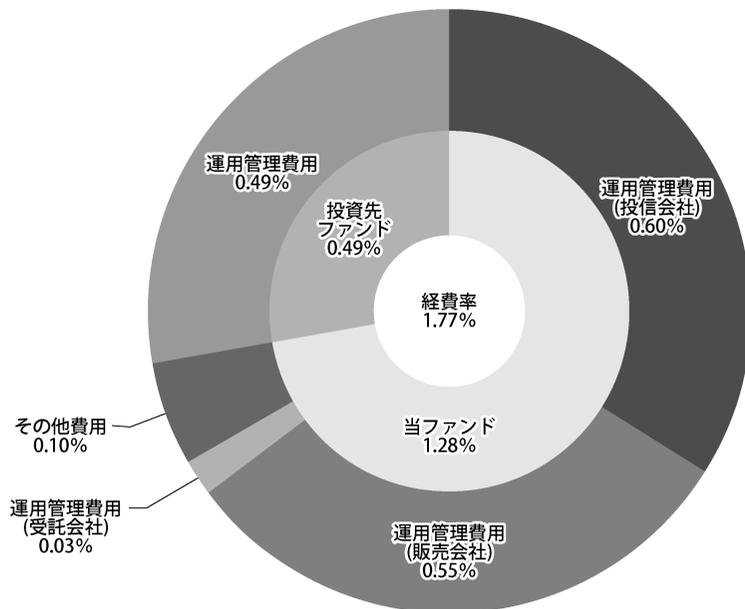
(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注5) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

（参考情報）

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.77%です。



(単位：%)

経費率(①+②)	1.77
①当ファンドの費用の比率	1.28
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.49

(注1) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3) 各比率は、年率換算した値です。

(注4) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券(マザーファンドを除く。)です。

(注5) 当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注6) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注7) 投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

(注8) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2022年6月16日～2022年12月15日)

投資信託証券

銘柄	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
外 邦 建 設 DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド(南アフリカランド)	4,876	20,500	—	—

(注1)金額は受渡し代金。

(注2)単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2022年6月16日～2022年12月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況 (2022年6月16日～2022年12月15日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2022年6月16日～2022年12月15日)

期首残高(元本)	当期設定元本	当期解約元本	期末残高(元本)	取引の理由
千円 53	千円 —	千円 —	千円 53	商品性を適格に維持するための取得等

(注1)金額は元本ベース。

(注2)単位未満は切捨て。

○組入資産の明細

(2022年12月15日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	期首(前期末)	当 期 末		
	口数	口数	評価額	比率
DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド(南アフリカランド)	3,681	8,557	32,639	98.3
合 計	3,681	8,557	32,639	98.3

(注1)単位未満は切捨て。

(注2)比率欄は純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	千口 28	千口 28	千円 28

(注)単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2022年12月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 32,639	% 96.3
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	28	0.1
コール・ローン等、その他	1,238	3.6
投資信託財産総額	33,905	100.0

(注)評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年12月15日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	33,905,440
コール・ローン等	1,237,334
投資信託受益証券(評価額)	32,639,217
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	28,889
(B) 負債	701,062
未払金	500,000
未払信託報酬	185,502
未払利息	3
その他未払費用	15,557
(C) 純資産総額(A-B)	33,204,378
元本	13,373,652
次期繰越損益金	19,830,726
(D) 受益権総口数	13,373,652口
1万口当たり基準価額(C/D)	24,828円

<注記事項>

期首元本額	6,247,442円
期中追加設定元本額	7,185,972円
期中一部解約元本額	59,762円

○損益の状況

(2022年6月16日～2022年12月15日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	2,227,700
受取配当金	2,228,115
支払利息	△ 415
(B) 有価証券売買損益	△ 3,548,397
売買益	5,617
売買損	△ 3,554,014
(C) 信託報酬等	△ 201,059
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 1,521,756
(E) 前期繰越損益金	3,449,217
(F) 追加信託差損益金	17,903,265
(配当等相当額)	( 33,540,531)
(売買損益相当額)	(△15,637,266)
(G) 計(D+E+F)	19,830,726
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	19,830,726
追加信託差損益金	17,903,265
(配当等相当額)	( 33,540,531)
(売買損益相当額)	(△15,637,266)
分配準備積立金	8,955,173
繰越損益金	△ 7,027,712

(注1) (A) 配当等収益－支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注3) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注4) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## ○分配金の計算過程

（2022年6月16日～2022年12月15日）

項 目	当 期
a. 配当等収益(費用控除後)	2,026,629円
b. 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0
c. 信託約款に定める収益調整金	33,540,531
d. 信託約款に定める分配準備積立金	6,928,544
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	42,495,704
f. 分配対象収益(1万口当たり)	31,775
g. 分配金	0
h. 分配金(1万口当たり)	0

## ○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	0円
----------------	----

(注1) 分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

(注2) 分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

\*個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20%（所得税15%、地方税5%）の税率で源泉徴収されます。（法人受益者の場合は税制が異なります。）

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%）の税率が適用されます。

\*少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」、「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。

\*元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

\*税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。

\*課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

### 〈お知らせ〉

- ・該当事項はございません。

【中国元コース（年2回決算型）】

○ 1万口当たりの費用明細

（2022年6月16日～2022年12月15日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 245	% 0.596	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(125)	(0.303)	委託した資金の運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(114)	(0.276)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（ 受 託 会 社 ）	( 7 )	(0.017)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
(b) そ の 他 費 用	21	0.051	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（ 監 査 費 用 ・ 印 刷 費 用 等 ）	( 21 )	(0.051)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用や目論見書や運用報告書の作成に係る費用等
合 計	266	0.647	
期中の平均基準価額は、41,213円です。			

(注1) 期中において発生した費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。なお、その他費用は、当ファンドが組み入れているマザーファンドが支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く）が支払った費用を含みません。

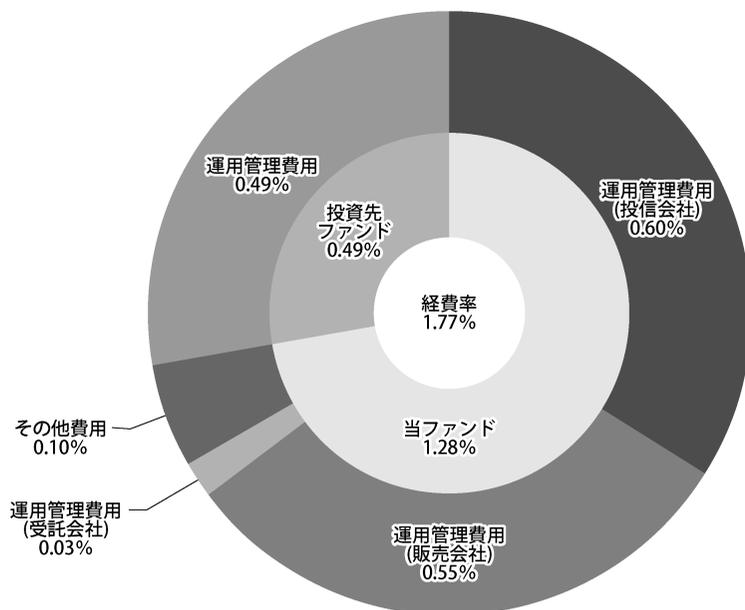
(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

(注5) 監査費用・印刷費用等にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

（参考情報）

○経費率（投資先ファンドの運用管理費用以外の費用を除く。）

当期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した経費率（年率）は1.77%です。



（単位：％）

経費率①+②	1.77
①当ファンドの費用の比率	1.28
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	0.49

（注1）当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

（注2）各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

（注3）各比率は、年率換算した値です。

（注4）投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券（マザーファンドを除く。）です。

（注5）当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

（注6）当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

（注7）投資先ファンドには運用管理費用以外の費用がある場合がありますが、上記には含まれておりません。

（注8）上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

## ○売買及び取引の状況

（2022年6月16日～2022年12月15日）

### 投資信託証券

銘柄	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
外邦建 DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド(中国元)	673	18,470千円	134	3,700千円

(注1)金額は受渡し代金。  
(注2)単位未満は切捨て。

## ○利害関係人との取引状況等

（2022年6月16日～2022年12月15日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

## ○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

（2022年6月16日～2022年12月15日）

該当事項はございません。

## ○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2022年6月16日～2022年12月15日）

期首残高(元本)	当期設定元本	当期解約元本	期末残高(元本)	取引の理由
千円 36	千円 —	千円 —	千円 36	商品性を適格に維持するための取得等

(注1)金額は元本ベース。  
(注2)単位未満は切捨て。

## ○組入資産の明細

（2022年12月15日現在）

### ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	期首(前期末)	当期末		
	口数	口数	評価額	比率
DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド(中国元)	1,054	1,593	40,014千円	98.2%
合 計	1,054	1,593	40,014	98.2%

(注1)単位未満は切捨て。  
(注2)比率欄は純資産総額に対する比率。

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ドイツェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	千口 74	千口 74	千円 73

(注)単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2022年12月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
投資信託受益証券	千円 40,014	% 97.6
ドイツェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	73	0.2
コール・ローン等、その他	910	2.2
投資信託財産総額	40,997	100.0

(注)評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年12月15日現在)

○損益の状況 (2022年6月16日～2022年12月15日)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	40,997,931
コール・ローン等	909,581
投資信託受益証券(評価額)	40,014,359
ドイツェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	73,991
(B) 負債	259,009
未払信託報酬	238,949
未払利息	2
その他未払費用	20,058
(C) 純資産総額(A-B)	40,738,922
元本	10,241,485
次期繰越損益金	30,497,437
(D) 受益権総口数	10,241,485口
1万口当たり基準価額(C/D)	39,778円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	531,253
受取配当金	531,766
支払利息	△ 513
(B) 有価証券売買損益	△ 2,233,512
売買益	124,907
売買損	△ 2,358,419
(C) 信託報酬等	△ 259,007
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 1,961,266
(E) 前期繰越損益金	△ 272,658
(F) 追加信託差損益金	32,731,361
(配当等相当額)	( 23,677,174)
(売買損益相当額)	( 9,054,187)
(G) 計(D+E+F)	30,497,437
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	30,497,437
追加信託差損益金	32,731,361
(配当等相当額)	( 23,677,173)
(売買損益相当額)	( 9,054,188)
分配準備積立金	2,559,800
繰越損益金	△ 4,793,724

<注記事項>

期首元本額	6,834,726円
期中追加設定元本額	4,395,021円
期中一部解約元本額	988,262円

(注1) (A) 配当等収益－支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注3) (C) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注4) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## ○分配金の計算過程

（2022年6月16日～2022年12月15日）

項 目	当 期
a. 配当等収益(費用控除後)	272,212円
b. 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0
c. 信託約款に定める収益調整金	27,937,637
d. 信託約款に定める分配準備積立金	2,287,588
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	30,497,437
f. 分配対象収益(1万口当たり)	29,778
g. 分配金	0
h. 分配金(1万口当たり)	0

## ○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	0円
----------------	----

(注1) 分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

(注2) 分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

\*個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20%（所得税15%、地方税5%）の税率で源泉徴収されます。（法人受益者の場合は税制が異なります。）

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%）の税率が適用されます。

\*少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」、「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。

\*元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

\*税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。

\*課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

### 〈お知らせ〉

- ・該当事項はございません。

【マネープールファンド（年2回決算型）】

○1万口当たりの費用明細

（2022年6月16日～2022年12月15日）

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 0	% 0.003	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（ 投 信 会 社 ）	(0)	(0.001)	委託した資金の運用等の対価
（ 販 売 会 社 ）	(0)	(0.001)	購入後の情報提供、運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理等の対価
（ 受 託 会 社 ）	(0)	(0.001)	運用財産の管理、委託会社からの指図の実行等の対価
合 計	0	0.003	
期中の平均基準価額は、9,972円です。			

(注1) 期中において発生した費用（消費税のかかるものは消費税を含む）は追加、解約によって受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

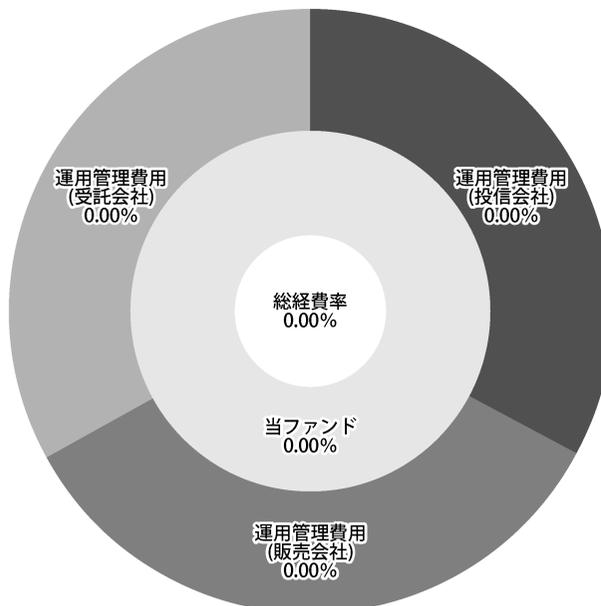
(注2) 各項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額を期中の平均基準価額で除して100を乗じたものです。

（参考情報）

○総経費率

当期中の運用・管理にかかった費用の総額(原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を除く。)を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額(1口当たり)を乗じた数で除した総経費率(年率)は0.00%です。



(注1)当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注2)各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料及び有価証券取引税を含みません。

(注3)各比率は、年率換算した値です。

(注4)当ファンドの費用は、マザーファンドが支払った費用を含みます。

(注5)上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

（2022年6月16日～2022年12月15日）

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	千口 1,122	千円 1,120	千口 1,141	千円 1,139

(注)単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

（2022年6月16日～2022年12月15日）

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○第一種金融商品取引業、第二種金融商品取引業を兼業している委託会社の自己取引状況

（2022年6月16日～2022年12月15日）

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

（2022年6月16日～2022年12月15日）

該当事項はございません。

○組入資産の明細

（2022年12月15日現在）

親投資信託残高

銘柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	千口 4,919	千口 4,900	千円 4,889

(注)単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

（2022年12月15日現在）

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド	4,889	100.0
投資信託財産総額	4,889	100.0

（注）評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況（2022年12月15日現在）

○損益の状況（2022年6月16日～2022年12月15日）

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	4,889,671
ドイツ・円・マネー・マーケット・マザーファンド(評価額)	4,889,671
(B) 負債	54
未払信託報酬	54
(C) 純資産総額(A－B)	4,889,617
元本	4,904,673
次期繰越損益金	△ 15,056
(D) 受益権総口数	4,904,673口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,969円

項 目	当 期
	円
(A) 有価証券売買損益	△ 2,070
売買益	109
売買損	△ 2,179
(B) 信託報酬等	△ 54
(C) 当期損益金(A+B)	△ 2,124
(D) 前期繰越損益金	△ 5,205
(E) 追加信託差損益金	△ 7,727
(配当等相当額)	( 29,244)
(売買損益相当額)	(△36,971)
(F) 計(C+D+E)	△15,056
(G) 収益分配金	0
次期繰越損益金(F+G)	△15,056
追加信託差損益金	△ 7,727
(配当等相当額)	( 29,200)
(売買損益相当額)	(△36,927)
分配準備積立金	26
繰越損益金	△ 7,355

<注記事項>

期首元本額	4,923,465円
期中追加設定元本額	1,123,702円
期中一部解約元本額	1,142,494円

（注1）(A) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みません。

（注2）(B) 信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

（注3）(E) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

## ○分配金の計算過程

(2022年6月16日～2022年12月15日)

項 目	当 期
a. 配当等収益(費用控除後)	0円
b. 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0
c. 信託約款に定める収益調整金	29,200
d. 信託約款に定める分配準備積立金	26
e. 分配対象収益(a+b+c+d)	29,226
f. 分配対象収益(1万口当たり)	59
g. 分配金	0
h. 分配金(1万口当たり)	0

## ○分配金のお知らせ

1万口当たり分配金（税込み）	0円
----------------	----

(注1) 分配金をお支払いする場合

分配金のお支払いは、原則として決算日から起算して5営業日までに開始いたします。

(注2) 分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、税引後みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

\*個人受益者が受取る普通分配金については、原則として20%（所得税15%、地方税5%）の税率で源泉徴収されます。（法人受益者の場合は税制が異なります。）

2014年1月1日から2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税及び復興特別所得税15.315%、並びに地方税5%）の税率が適用されます。

\*少額投資非課税制度「NISA（ニーサ）」、「ジュニアNISA」をご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託等から生じる配当所得及び譲渡所得が一定期間非課税となります。ご利用になれるのは、販売会社で非課税口座を開設する等、一定の条件に該当する方となります。詳しくは、販売会社にお問合せ下さい。

\*元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

\*税法が改正された場合等には、上記の内容が変更されることがあります。

\*課税上の取扱いの詳細については、税務専門家または税務署にご確認下さい。

### 〈お知らせ〉

- ・該当事項はございません。

## DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンドの運用状況

DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド(※)は、「ドイツ・グローバルREIT投信(通貨選択型)」の円コース(年2回決算型)、米ドルコース(年2回決算型)、豪ドルコース(年2回決算型)、ブラジルリアルコース(年2回決算型)、南アフリカランドコース(年2回決算型)、中国元コース(年2回決算型)が組入れている投資信託証券です。直前の計算期末である2021年12月31日までの収益と費用の明細及び、投資有価証券の明細をお知らせいたします。

## ■ファンドの概要

形態	ルクセンブルグ籍外国投資信託
表示通貨	円
運用の基本方針	主に日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている不動産投資信託証券等への投資を通じて、ファンド資産の中長期的な成長を目指して積極的な運用を行います。なお、実質的に保有する米ドル建資産について、原則として円クラスのみ対円での為替ヘッジを行います。豪ドルクラス、ブラジルリアルクラス、南アフリカランドクラス、中国元クラス、ロシアルーブルクラスでは各通貨クラスにおける通貨で為替取引(米ドル売り、当該各通貨クラスにおける通貨買い)を行います。また、米ドルクラスでは、原則として為替取引を行いません。
主な投資対象	日本を含む世界各国の金融商品取引所に上場(これに準ずるものを含みます。)されている不動産投資信託証券等
主な投資制限	投資信託証券(不動産投資信託証券を除きます。)への投資割合はファンド資産の5%以下とします。
投資運用会社	RREEF・アメリカ・エル・エル・シー なお、必要に応じてグループ内で運用委託が行われる場合があります。

上記の※については、ファンド毎に以下の通り読み替えます。

円コース	米ドルコース	豪ドルコース	ブラジルリアルコース	南アフリカランドコース	中国元コース	ロシアルーブルコース
円	米ドル	豪ドル	ブラジルリアル	南アフリカランド	中国元	ロシアルーブル

(注)市況動向及び資金動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。

## ■収益と費用の明細(2021年1月1日から2021年12月31日まで)

(A) 収 益	2,930,914.33米ドル
受取配当金	3,699,354.45
受取利息	1,001.27
受取利息	2,013.17
源泉徴収税	△771,454.56
(B) 費 用	△774,083.61
支払利息	△5,323.37
委託者報酬	△668,734.92
保管銀行費用	△1,360.02
監査費用、弁護士費用 及び印刷費用	△17,966.17
申込 税	△12,313.22
その他費用	△68,385.91
(C) 投資純利益	2,156,830.72

(注1) 計算期間はルクセンブルクの現地時間を基準にしています。  
(注2) 金額は、すべてのクラス(円、米ドル、豪ドル、ブラジルレアル、南アフリカランド、中国元、ロシアルーブル)を合算した数字を記載しています。  
(注3) 金額は当ファンドの表示通貨である米ドルで記載しています。

## ■投資有価証券の明細(2021年12月31日現在)

## ●上場有価証券

銘 柄 名	通貨	数 量	評 価 額
			米ドル
Dexus	AUD	99,948	825,928.96
GPT Group/The	AUD	306,038	1,213,372.98
Mirvac Group	AUD	682,402	1,501,444.36
Scentre Group	AUD	623,910	1,431,645.03
Shopping Centres Australasia Property Group	AUD	227,998	504,960.26
Canadian Apartment Properties Reit	CAD	34,237	1,595,310.74
Granite Real Estate Investment Trust	CAD	11,348	936,809.47
RioCan Real Estate Investment Trust	CAD	38,275	685,580.40
Tricon Residential, Inc.	CAD	50,510	756,772.10
Aedifica SA	EUR	3,525	464,922.40
Arima Real Estate SOCIMI SA	EUR	18,688	186,664.06
CTP NV	EUR	19,494	398,280.17
Gecina SA	EUR	3,381	469,339.22
ICADE	EUR	6,022	430,280.54
Inmobiliaria Colonial Socimi SA	EUR	36,388	338,265.19
Tritax EuroBox PLC	EUR	260,221	410,851.32
Unibail-Rodamco-Westfield	EUR	6,803	463,459.38
VGP NV	EUR	1,112	316,175.15
Warehouses De Pauw CVA	EUR	8,355	392,610.59
Big Yellow Group PLC	GBP	30,833	703,140.93
British Land Co., PLC/The	GBP	129,901	928,477.43
Derwent London PLC	GBP	14,118	646,391.96

## DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド

銘柄名	通貨	数量	評価額 米ドル
Grainger PLC	GBP	144,662	620,389.69
Life Science Reit PLC	GBP	83,332	113,224.35
LondonMetric Property PLC	GBP	94,277	359,303.04
PRS Reit PLC/The	GBP	153,071	220,881.67
Segro PLC	GBP	133,341	2,548,100.46
UNITE Group PLC/The	GBP	50,885	742,506.10
Link REIT	HKD	182,337	1,589,179.44
Activia Properties, Inc.	JPY	468	1,706,112.15
Global One Real Estate Investment Corp.	JPY	626	659,578.02
Hulic Reit, Inc.	JPY	649	977,438.55
Japan Excellent, Inc.	JPY	165	193,087.40
Kenedix Retail REIT Corp.	JPY	457	1,122,867.71
LaSalle Logiport Reit	JPY	556	975,243.40
Mori Trust Hotel Reit, Inc.	JPY	847	919,698.96
Mori Trust Sogo Reit, Inc.	JPY	737	931,710.10
Nippon Prologis REIT, Inc.	JPY	114	404,184.97
Samty Residential Investment Corp.	JPY	558	618,516.55
Ascendas Real Estate Investment Trust	SGD	370,300	813,755.83
Ascott Residence Trust	SGD	349,700	263,924.53
CapitaLand Mall Trust	SGD	176,300	266,113.21
Daiwa House Logistics Trust	SGD	659,025	394,976.14
Keppel DC Reit	SGD	89,900	162,305.59
Keppel Reit	SGD	413,900	343,002.59
Mapletree Commercial Trust	SGD	366,300	542,064.37
Mapletree Logistics Trust	SGD	115,806	161,948.46
Parkway Life Real Estate Investment Trust	SGD	41,000	156,233.81
Agree Realty Corp.	USD	30,708	2,179,346.76
Alexandria Real Estate Equities, Inc.	USD	4,459	996,898.63
American Homes 4 Rent	USD	48,415	2,106,536.65
American Homes 4 Rent -Pref-	USD	11,380	290,645.20
American Homes 4 Rent -Pref-	USD	10,714	278,349.72
Americold Realty Trust	USD	34,637	1,132,629.90
Apartment Income Reit Corp.	USD	50,690	2,779,839.60
Apple Hospitality Reit, Inc.	USD	7,648	123,974.08
AvalonBay Communities, Inc.	USD	24,568	6,204,648.40
Boston Properties, Inc.	USD	22,691	2,622,625.78
Digital Core Reit Management Pte Ltd	USD	399,200	463,072.00
Digital Realty Trust, Inc.	USD	27,710	4,856,454.60
Digital Realty Trust, Inc. -Pref-	USD	14,303	377,885.26
DigitalBridge Group, Inc. -Pref-	USD	15,100	395,620.00
EastGroup Properties, Inc.	USD	13,332	3,047,161.92
Empire State Realty Trust, Inc.	USD	96,164	857,782.88
Equinix, Inc.	USD	4,638	3,905,196.00
Essential Properties Realty Trust, Inc.	USD	75,333	2,182,397.01
Extra Space Storage, Inc.	USD	22,937	5,170,458.54
First Industrial Realty Trust, Inc.	USD	29,347	1,950,988.56
Independence Realty Trust, Inc.	USD	72,987	1,783,802.28
Kimco Realty Corp.	USD	132,909	3,223,043.25

## DWS RREEF グローバル・リアル・エステート・セキュリティーズ・マスター・ファンド

銘柄名	通貨	数量	評価額
			米ドル
Kimco Realty Corp. -Pref-	USD	15,890	408,373.00
Kite Realty Group Trust	USD	77,433	1,671,778.47
Lamar Advertising Co.	USD	11,965	1,443,816.55
Life Storage, Inc.	USD	27,867	4,199,556.90
Medical Properties Trust, Inc.	USD	105,190	2,456,186.50
Mid-America Apartment Communities, Inc.	USD	17,926	4,092,685.06
NETSTreit Corp.	USD	29,419	664,575.21
Omega Healthcare Investors, Inc.	USD	22,906	671,374.86
Pebblebrook Hotel Trust	USD	7,565	168,699.50
Prologis, Inc.	USD	64,354	10,790,878.72
PS Business Parks, Inc. -Pref-	USD	17,738	473,781.98
Regency Centers Corp.	USD	22,946	1,704,658.34
Ryman Hospitality Properties, Inc.	USD	21,184	1,935,793.92
SBA Communications Corp.	USD	4,477	1,723,421.15
Simon Property Group, Inc.	USD	35,815	5,685,989.40
Spirit Realty Capital, Inc.	USD	3,990	192,597.30
STAG Industrial, Inc.	USD	42,574	2,039,720.34
Sun Communities, Inc.	USD	20,633	4,341,389.53
Tricon Residential, Inc.	USD	22,261	333,024.56
Welltower, Inc.	USD	51,927	4,419,506.97
合計	—	—	129,754,195.01

(注1) 計算期間はルクセンブルグの現地時間を基準にしています。

(注2) 金額は、すべてのクラス(円、米ドル、豪ドル、ブラジルレアル、南アフリカランド、中国元、ロシアルーブル)を合算した数字を記載しています。

(注3) 金額は当ファンドの表示通貨である米ドルで記載しています。

# ドイチェ・円・マネー・マーケット・マザーファンド

## 運用報告書

《第13期》

決算日：2022年12月15日

(計算期間：2021年12月16日～2022年12月15日)

■当ファンドの仕組みは次の通りです。

運用方針	安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行います。
主要運用対象	円建の公社債及び短期有価証券等を主要投資対象とします。
組入制限	株式への投資割合は、信託財産の純資産総額の10%以下とします。 外貨建資産への投資割合は、信託財産の純資産総額の30%以下とします。

### ○最近5期の運用実績

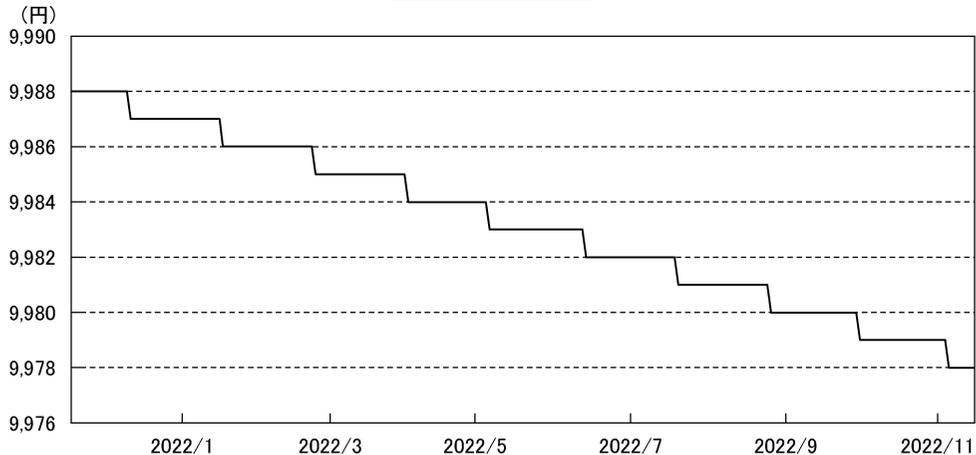
決 算 期	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率	純 資 産 額
		期 騰 落	中 率			
	円		%		%	百万円
9期(2018年12月17日)	10,018	△0.1		—		100
10期(2019年12月16日)	10,008	△0.1		—		87
11期(2020年12月15日)	9,998	△0.1		—		54
12期(2021年12月15日)	9,988	△0.1		—		56
13期(2022年12月15日)	9,978	△0.1		—		54

(注)当ファンドでは、主に円建の公社債及び短期有価証券等に投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行います。ファンドの収益率を測る適切なインデックスが存在しないため、ベンチマーク及び参考指数を設けておりません。

### ○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準	価 額		債 組 入 比	券 率
		騰 落	率		
(期 首)	円		%		%
2021年12月15日	9,988		—		—
12月末	9,988		0.0		—
2022年1月末	9,987		△0.0		—
2月末	9,986		△0.0		—
3月末	9,985		△0.0		—
4月末	9,985		△0.0		—
5月末	9,984		△0.0		—
6月末	9,983		△0.1		—
7月末	9,982		△0.1		—
8月末	9,981		△0.1		—
9月末	9,980		△0.1		—
10月末	9,979		△0.1		—
11月末	9,979		△0.1		—
(期 末)					
2022年12月15日	9,978		△0.1		—

(注)騰落率は期首比です。

基準価額の推移

## ◆基準価額

当ファンドの基準価額は期末において9,978円となり、前期末とほぼ同じ水準となりました。当ファンドでは当初の運用方針通り、主に円建の公社債及び短期有価証券等に投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行いました。日本銀行によるマイナス金利付き量的・質的金融緩和実施の影響を受けて、基準価額は安定した動きとなりました。

## ◆運用状況

当ファンドでは当初の運用方針通り、主に円建の公社債及び短期有価証券等に投資を行い、安定した収益と流動性の確保を図ることを目的として運用を行いました。具体的には、短期金融資産を中心に運用を行いました。

## ◆今後の運用方針

当ファンドでは、引き続き当初の運用方針通り、主に円建の公社債及び短期有価証券等への投資を通じて、安定した収益と流動性の確保を目的とした運用を行います。信用力及び流動性の高いポートフォリオ運用を行うため、短期金融市場や国債市場の動向を踏まえ運用を行う方針です。

○1万口当たりの費用明細

(2021年12月16日～2022年12月15日)

該当事項はございません。

○売買及び取引の状況

(2021年12月16日～2022年12月15日)

該当事項はございません。

○利害関係人との取引状況等

(2021年12月16日～2022年12月15日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当期における当ファンドに係る利害関係人とは、DEUTSCHE BANK AG、ドイツ証券です。

○組入資産の明細

(2022年12月15日現在)

2022年12月15日現在、有価証券等の組入れはございません。

○投資信託財産の構成

(2022年12月15日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
コール・ローン等、その他	54,466	100.0
投資信託財産総額	54,466	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨て。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2022年12月15日現在)

○損益の状況 (2021年12月16日～2022年12月15日)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	54,466,627
コール・ローン等	54,466,627
(B) 負債	149
未払利息	149
(C) 純資産総額(A－B)	54,466,478
元本	54,585,322
次期繰越損益金	△ 118,844
(D) 受益権総口数	54,585,322口
1万口当たり基準価額(C/D)	9,978円

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 55,361
支払利息	△ 55,361
(B) 当期損益金(A)	△ 55,361
(C) 前期繰越損益金	△ 66,286
(D) 追加信託差損益金	△ 3,605
(E) 解約差損益金	6,408
(F) 計(B＋C＋D＋E)	△118,844
次期繰越損益金(F)	△118,844

<注記事項>

- ①期首元本額 56,199,349円  
 期中追加設定元本額 2,120,669円  
 期中一部解約元本額 3,734,696円
- ②当マザーファンドを投資対象とする投資信託の当期末元本額
- ドイツ・グローバルREIT投信(円コース)毎月分配型 2,205,316円
  - ドイツ・グローバルREIT投信(円コース)年2回決算型 1,692,706円
  - ドイツ・グローバルREIT投信(米ドルコース)毎月分配型 20,031,534円
  - ドイツ・グローバルREIT投信(米ドルコース)年2回決算型 1,959,594円
  - ドイツ・グローバルREIT投信(豪ドルコース)毎月分配型 2,390,450円
  - ドイツ・グローバルREIT投信(豪ドルコース)年2回決算型 361,829円
  - ドイツ・グローバルREIT投信(ブラジルリアルコース)毎月分配型 15,335,317円
  - ドイツ・グローバルREIT投信(ブラジルリアルコース)年2回決算型 1,111,932円
  - ドイツ・グローバルREIT投信(南アフリカランドコース)毎月分配型 331,336円
  - ドイツ・グローバルREIT投信(南アフリカランドコース)年2回決算型 28,953円
  - ドイツ・グローバルREIT投信(中国元コース)毎月分配型 169,732円
  - ドイツ・グローバルREIT投信(中国元コース)年2回決算型 74,155円
  - ドイツ・グローバルREIT投信(マネープールファンド)年2回決算型 4,900,452円
  - DWS コモディティ戦略ファンド(年1回決算型)Aコース(為替ヘッジあり) 998,004円
  - DWS コモディティ戦略ファンド(年1回決算型)Bコース(為替ヘッジなし) 2,994,012円

(注1) (A)配当等収益－支払利息にはマイナス金利に係る費用等を含みます。

(注2) (D)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) (E)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

<お知らせ>

- ・該当事項はございません。

## ■ <ご参考> 用語の解説

用 語	内 容
運 用 報 告 書	投資信託がどのように運用され、その結果どうなったかを決算ごとに受益者（投資家）に報告する説明書です。この中では基準価額、分配金の状況や今後の運用方針などが詳しく説明されています。
純 資 産 総 額	投資信託は株式や公社債等の値動きのある有価証券に投資します。この有価証券を時価で評価し、株式や公社債等から得られる配当金や利息等の収入を加えた資産の総額から、ファンドの運用に必要な費用等を差し引いた金額のことです。
収 益 分 配 金	投資信託の決算が行われた際に受益者（投資家）に支払われる金銭を「分配金」または「収益分配金」といいます。運用によって得た収益を分配するもので、株式の配当金に相当します。またファンドによっては分配金はその都度支払われるタイプと分配金を再投資するタイプがあります。
元 本 払 戻 金 ( 特 別 分 配 金 )	受益者（投資家）が株式投資信託追加型の収益分配金を受取る際、収益分配金落ち後の基準価額が当該受益者の個別元本を下回っている場合には、その下回る部分の額は「元本の一部払戻しに相当する部分」として非課税扱いされます。これを「元本払戻金（特別分配金）」といいます。
基 準 価 額	投資信託の値段のことです。投資信託に組み入れている株式や債券などをすべて時価評価し、債券の利息や株式の配当金などの収入を加えて資産総額を算出します。そこからファンドの運用に必要な費用などを差し引いて純資産総額を算出し、さらにその時の受益権口数で割ったものが「基準価額」であり、毎日算出されています。
信 託 報 酬	投資信託の運用・管理にかかる費用のことです。信託財産の中から運用会社・信託銀行・証券会社など販売会社へ間接的に支払われます。その割合および額は目論見書や運用報告書の運用管理費用（信託報酬）の項目に記載されています。
騰 落 率	投資信託の過去の運用実績（基準価額の推移の動向）を示すもので、基準価額の変動と支払われた分配金を組み合わせて算出します。ある一定期間中に投資信託の価値がどれだけ変化しているかを表します。例えば過去3ヶ月、6ヶ月、1年等、一定期間に基準価額がどの程度値上がり（または値下がり）したのかを表しています。

出所：一般社団法人投資信託協会等